



東京本郷ロータリークラブ週報



2012-2013 年度 国際ロータリーテーマ 「奉仕を通じて 平和を」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「今日も元気にロータリー！」

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話: 03-3238-5350 FAX: 03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会: 毎週水曜日 12時30分 例会場: ホテルメトロポリタンエドモント 電話: 03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長: 唐木千暁 副会長: 中川了滋 会長エレクト: 服部浩美 幹事: 廣瀬英昭 会報委員長: 林 一好

5月8日 第1042回例会

2013年5月8日発行 (No. 999)

本日の卓話

「スマートフォン、
7つの知っ得情報」

(株)パール広告社

代表取締役 中畑 真吾 様

紹介者 澤部利蔵会員

次回の卓話(5月15日)

「日本のメディアの現状について」

自由報道協会

代表理事 上杉 隆 様

紹介者 秋本康彦会員

5月1日 第1041回例会報告

卓話

「最近の中小企業政策について—
金融円滑化法後の展望」

経済産業省 中小企業庁 経営支援部長

守本 憲弘 様

紹介者 櫛本健夫会員

「内容を録音したテープが事務局にあります」



卓話をされる守本憲弘様

理事会報告

1. クラブ定款第12条3節(終結—会員不払)(a)及び第4節(終結—欠席)(a)項の(1)(2)に該当する会員について理事会にて正式に終結することが決定された。
2. 5月12日(日)新世代会議の出席者はメイクアップ扱いとし、多くの参加を促すよう、再度要請があった。
3. 5月31日～6月1日 仙台 親睦旅行について、担当理事の鶴岡秀郎会員より報告があった。
4. 6月26日 最終例会について 担当理事の鶴岡秀郎会員より報告があった。
5. あじさい祭りバザーについて 6月8日(土)事前準備並びにバザー当日の6月9日(日)の参加者については、メイクアップ扱いとなる事が承認された。
6. 復興支援特別委員会 鈴木嘉男委員長より、進捗状況・資金等についての報告があった。
7. その他
 - a. 桑田孝之会員の職業分類変更の件が報告・承認された。
 - b. 東ヶ崎潔記念ダイアログハウスへの募金依頼の件は、今回は見送りする事が決定された。

幹事報告

1. 東京ロータリークラブの写真同好会による「第8回作品展」開催のご案内をいただきました。
日時: 5月28日～6月2日 11:00～18:30
場所: 銀座アートホールとなります。
詳細は事務局にありますので、お問い合わせく

ださい。

2. 6月26日開催の本年度最終例会のご案内をメールボックスへ配布いたしました。

例会関連委員会にてご満足いただけるイベントを企画中ですので、奥様共々ご出席をお願いいたします。

また、前回のクラブフォーラムでお話しがありました復興支援プロジェクトへの協賛企業用の申込書も配布いたしました。ご確認をお願いいたします。

出席

会員数：53名 欠席出席免除者：6名 出席数：35名

欠席数：12名 出席率：74.46%

4月17日修正後出席率：78.72%

ビジター：1名

クラブゲスト：守本憲弘様（卓話講師）

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

* 本郷 滋会員

久しぶりの出席です。今月は最終週以外は出席する予定です。私を忘れないで下さい。お願いします。

* 樫本健夫会員

本日の卓話は守本様です。本日はお忙しいところありがとうございます。

* 埜 弘道会員

久々の郷友会に参加しました。ハンデに恵まれて優勝出来ました。柴山さんありがとうございます。

* 柴山修一会員

先回の郷友会、埜さんと同ネットでも2位になりました。むずかしいコースだったので満足です。

ニコニコBOX	8,000円
累計	982,000円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

本年度最終夜間例会のご案内

本年度も終わりに近づいて参りました。日頃の皆様のご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

下記の通り、最終例会のご案内をお送りいたします。皆様に楽しんで頂けるイベントを企画中ですので、会員の皆様は勿論、奥様共々ご出席の程よろしくお願い申し上げます。

記

日時 2013年6月26日(水) 点 鐘 18:00

場所 ホテルメトロポリタンエドモント

2F 万里の間

登録料 会員(全員登録) 10,000円

夫人 5,000円

以上

「卓越したローターアクト・プロジェクト賞の受賞クラブが発表される」

ロータリー・ニュース：2013年3月26日

インド、ムンバイのローターアクト（会員のほとんどが医師）は、貧しい地域の学校に通う子どもたちのために、視力検査や総合的な眼科医療を提供しています。医療キャンプの方式で行われているこのプロジェクトで、何千人もの子どもたちが恩恵を受けました。

カドゥセウス・ローターアクト・クラブ（インド、ムンバイ）によるプロジェクト（子どもたちに視力検査や眼科医療を提供する「Vision Six by Six」というプロジェクト）が、卓越したローターアクト・プロジェクト賞を受賞しました。会員はこのプロジェクトのためにさまざまな募金活動を実施し、15,500米ドルを集めました。子ども一人あたり1ドル以下で眼科検診の費用が賄えるよう、医療品をまとめて購入しただけでなく、白内障や斜視の手術を提供するため、3つの非営利組織病院と協力しました。

受賞クラブは、3月11～17日の世界ローターアクト週間に合わせて発表されました。各地域から選ばれた受賞7クラブのうち、ムンバイのクラブが世界賞に選ばれました。受賞クラブは、6月にポルトガルのリスボンで開催されるローターアクト大会前会議にて、プロジェクトに関する発表を行います。

この医療キャンプで治療を受けた子どもたちは、目の屈折障害、感染症、アレルギー、ビタミンA欠乏症などに苦しんでいました。プロジェクト開始後7カ月間で、1万人以上の子どもたちが検査を受け、そのうち1,520人が何らかの視力矯正治療や手術を受けました。

クラブ会長のパンカジ・ジェタワニさんは、次のように話します。「ムンバイ地域の政府が運営するリソースの少ない学校に通う子どもたちを支援したいと考えました。彼らは視力検査を受けたことがなく、何らかの屈折障害を抱えています。黒板がよく見えないために学校が嫌いになる子どもや、見えないことを問題ではない、または治療が不可能であると思ってる子どもがいます。このキャンプで治療する子どもたちのほとんどが、これまでに眼科にかかったことがありません」

プロジェクトの計画、実施、評価、募金活動においては、提唱クラブであるボンベイ・セントラル・ロータリー・クラブが支援を提供しました。募金活動の一つとして行ったコメディショーでは、非営利のコンサルティング会社と協力し、インドで有名なコメディアン4名の公演を無料で取りつけました。また、インターネットを利用したクラウドソーシングで、寄付も幅広く働きかけました。

医療キャンプの実施だけでなく、子どもたちに正しい眼科ケアの方法を学んでもらうため、教師に対する研修プログラムも開始しました。この結果、92%の子どもたちが、研修を受けた教師から教えられた眼科ケア（眼鏡をかけるなど）を実行していることが分かりました（キャンプから2カ月後）。

「このプロジェクトは多くの子どもたちを支援し、彼らの未来にも影響をもたらす正しい治療を提供することができました」とジャタワニ会長は話します。

続きは、<http://www.rotary.org> をご覧ください。